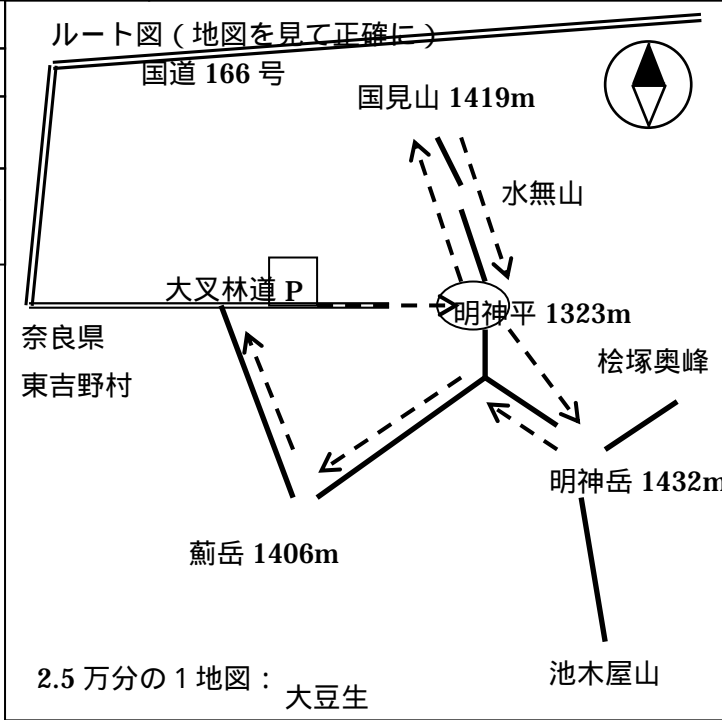


| | | | | | |
|---------------------------------------|--------|-----|----------------------|------------|---------|
| 9 月度 例会 個人 山行報告書 | | 報告者 | 中山 正夫 | 参加 メンバー | CL:中山正夫 |
| | | 報告日 | 9/12 | | |
| 山 域 | 台高山脈 | 山行日 | 07 年 09 月 08 日 (土) ~ | | |
| 山 名 | 明神平・薊岳 | | 07 年 09 月 09 日 (日) | | |

| | | |
|------|-------------------|--------------------|
| 山行目的 | バイク単独で台高山脈の秀峰を楽しむ | コースタイム (天候: 天気図記号) |
|------|-------------------|--------------------|

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者



09/08 晴れ
03:20 自宅発
松坂 IC 東吉野村
07:10 大叉林道七滝
08:40 林道終点登山口
09:20 明神滝上
10:10 明神平着
テント設営 11:20
11:25 テン場発
12:00 明神岳頂上 ~:15
12:50 テン場着
13:15 テン場発
13:25 水無山
13:45 国見山頂上 ~:50
14:20 テン場着
19:00 食事
21:00 就寝
夜小雨あり

09/09 晴れ
3:00 起床
4:00 食事
4:30 テント撤収
5:00 出発
6:05 1 本(1334m)
6:30 薊岳頂上 ~:40
7:35 大鏡池 ~:50
8:50 1 本
9:30 笹野神社 ~:40
バイクを取りに戻る
10:20 大叉発
宇陀 針 IC 亀山
豊明 IC 15:00 自宅



山行報告 朝 3:20 に、バイクで自宅発。湾岸道から伊勢道を走り松坂 IC で降り飯高町へ向かう。飯高町のコンビニで朝食を買い、店先で食事、高見トンネルを越え、大叉林道の七滝八壺にバイクを 7:10 止める。林道途中から 1 時間歩き登山口に到着、車 10 台くらいあり。沢筋を登り明神滝 9:20。次第にトラバースぎみになり、広い原っぱの明神平 10:10 着く。小屋 (非公開) 二つに水場もあり、早速テントを張る。昔のスキー場を登り明神岳頂上着 12:00。痩せ尾根の樹間で展望なし。15 分休憩で来たルートでテン場へ戻る。今度は水無山から国見山 13:45 着。テン場 14:20 着。関西からの登山者が多くテント 10 張くらい。食事とお酒を少し飲んで、21:00 就寝。夜中に雨で目が覚めたが、たいして濡れもせず 7 月 29 日 3:00 起床。5:00 出発コースタイム 1 時間だが、調子悪く薊岳手前で 1 本、薊岳 6:30 着、頂上は痩せた岩の上で 360 度展望良し。岩と木の根の痩せた急斜面を大鏡池に下る。池で下山路迷って池一周した。笹野神社 9:30 着。ザックを置いて、バイクを取りに林道を戻る。大叉 10:20 発で西名阪国道の針 IC から伊勢湾岸を快適に飛ばし自宅着 15:00

台高山脈のかつてはスキー場だったと言う明神平へ行ってきました。不思議なことにリフトの残骸はあるのに、電気も道もないところにみんなどうやって滑りに来ていたんだろう。スキーを担いで 2 時間以上も歩いて登って来たのかなど、ひとりテントで酒を飲みながら思った。

リーダー所見 明神平は五つのルートからターミナルの様に人が行き交う、やっぱり主稜線 1325m で水があるのは貴重なテン場だ。大阪の天王寺高校の馬酔木山荘もりっぱだ。天理大学の小屋はちょっと老朽化している。なんにしても、この星空は最高だ、暑い林道を重い荷物 (酒) を担いで歩いた甲斐があったと思う。

薊岳もうちょっとなのにもうちよっと
満天星まゆげの月がそっと
あえぎきたみょうじん平こや二つ
たのしみのぶんだけおもい単独行
小夜野

確認 (リーダー)
中
07/09/10
山
作成 (報告者)
中
07/09/11
山